

YACかわら版 619

HLSデータ
ワールドビュー

ワールドビューは、テラ衛星やアクア衛星の画像を、空間分解能250mで、ほぼ毎日提供しています。極地を除き世界中をカバーしています。サウスジョージア島近海のA23a冰山を追うこともできます。

NASAのランドサット8と9はそれぞれ16日毎に空間分解能30mで、ESAのセンチネル2は2つの衛星で（センチネル2Bとセンチネル2C）それぞれ10日毎に空間分解能10mで観測しています。

この2種類のデータを、結び付けて一体化して使用できるようにしたのが「HLSデータ（調和ランドサット/センチネル）」です。大変な研究を重ねて可能になりました。

YACかわら版325「EOブラウザでHLSデータ」でこのデータの特徴を説明しています。EOブラウザは運用を終了しています。

<https://www.yac-j.com/wp-content/uploads/2023/01/yackawaraban20221227.pdf>

現在コペルニクスブラウザで使用できない、ランドサット8-9データを、HLSデータという形で使用することが可能です。

ランドサット8-9とセンチネル2B-2Cの4基のデータを用いて2~3日毎にHLSデータは更新されます。ただしデータ処理に時間を要するために観測後、ワールドビューで利用可能になるまで、2~4日間の待ち時間必要です。

①→ 4種類の観測データ

②→ ワールドビューでHLSデータの利用

① トシュカ湖近くの円形

農地 センチネル2 HLS 2025年1月29日



<https://go.nasa.gov/4mAUL84>

アクア 2025年1月29日



<https://go.nasa.gov/3HuhVhg>

ランドサット8-9HLS 2025年1月25日



<https://go.nasa.gov/4mpFpmI>

テラ 2025年1月25日



<https://go.nasa.gov/3VfOVwN>



位置情報
22.8425, 31.2542

② 「HLSデータ」をみる

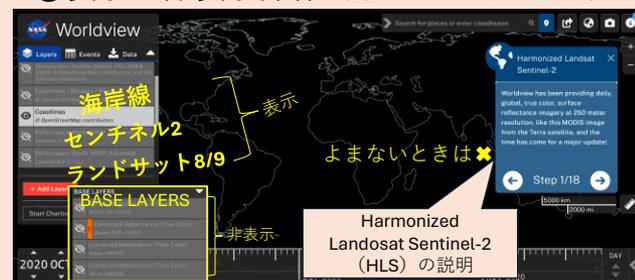
① 次のURLをタップ

<https://worldview.earthdata.nasa.gov/>

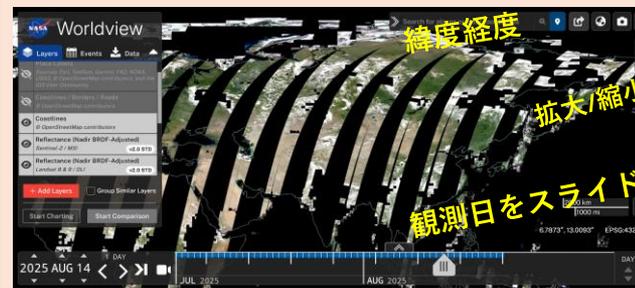
② 「Harmonized ...」をタップ



③ 表示・非表示操作 調和ランドサット/センチネル2 (HLS)



④ 観測日・観測年月日、観測場所設定



* 参考

YACかわら版601

2025年07月12日版

「トシュカ・プロジェクト」

<https://www.yac-j.com/wp-content/uploads/2025/07/ya-ckawaraban20250712.pdf>

